

専 門 科 目

[試験時間90分]

博士後期課程〈看護学専攻〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和2年度 大学院保健医療学研究科博士後期課程入学試験
看護学専攻 専門科目【小論文】試験問題

次の問題について解答用紙2枚に論述してください。字数制限はありませんが、2枚の範囲内に記述してください。

【問題】

「看護界において Evidence based practice (以下、EBP) を実現し普及させるためには、エビデンスを“つくる”“まとめる”“つたえる”“つかう”という EBP サイクルの4段階の充実が必要不可欠である。」¹⁾ この記述内容の意味を具体的に説明し、EBP を看護実践の場に浸透させるための課題について論述しなさい。

文献

2) 植木慎吾ほか (2016). エビデンスを臨床に浸透させるための試み—The Japan Centre for Evidence Based Practice の経験をもとに. 看護研究, 49(1), 48-55.

【出題の意図】

看護実践の向上には EBP の実現・普及が重要です。出題により EBP についての理解および現状分析力をみます。また、論述展開から論理的思考力、看護への志向性、説明記述力をみます。

【解答のポイント】

EBP、EBP サイクルの4段階および看護界における EBP 実現・普及の意味について、具体的に説明していること。EBP を看護実践の場に浸透させるための課題について、自分の考えを論理的に述べていること。

英 語

[試験時間60分]

博士後期課程〈看護学専攻〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、2枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

大学院後期課程

1. 下記の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

出典：PLOS ONE

<https://journals.plos.org/plosone/article?id=10.1371%2Fjournal.pone.0170402>

<https://doi.org/10.1371/journal.pone.0170402>

問題1 本研究の意義と目的を日本語で記載しなさい。(意義 10 点, 目的 15 点)

意義：福島の大害時における成人期の精神的健康に関する調査は行われているが
子供に対する調査はまだ実施されていない。大害における子供への影響を明
らかにすることで大害時における子供支援への一助となる。

目的1) 日本の福島県内に住む小中学生のメンタルヘルスを評価し

2) 子供のメンタルヘルスコアに関連するリスクと予防要因を特定する
ことにより、このギャップを埋めること

問題2 本研修の研究方法について下記の内容を日本語で記載しなさい。

1) 研究対象者 (10 点)

2012 年 2 月と 3 月に

福島県内に住む小中学生約 3,650 人

2) 調査内容 (10 点)

人口統計調査

Strengths and Difficulties Questionnaire (SDQ)

Event Scale -Revised (IES-R)

3) 調査方法及び分析方法 (10 点)

量的調査 (アンケート調査)

多変量分析

4) 調査結果 (15 点)

郡山市に移住した子どもたちは郡山出身の子どもたちよりも SDQ スコアが
有意に高いことを示唆していた。(p < .05)

また福島県外に住んでいた対照群よりも有意に高いことを示唆していた。

(p < .01)。

若い年齢とトラウマをもつ親は高い SDQ スコアと関連があった。(p < .001)

性別、自宅からの移動、暴力への暴露に相関は認められなかった。

問題3 How can you support the critical situation of a disaster as a nursing profession ?

Please describe the reason for thinking in Japanese. (30 点)

* nursing profession : 看護専門職

看護職として大害発生の大害的状況に対して、あなたはどの様な支援ができるか。

またそのように考える理由を日本語で記載しなさい。

評価基準 (30 点)

- ・英語の質問を理解し適切な解答ができているか否か。

○: 5 点

- ・災害危機管理体制を踏まえた看護者としての役割について解答できているか否か。

○: 5 点

- ・災害に対する具体的な考えや支援に対する理由を述べていることができるか否か。

○: 10 点

- ・災害後の時期 (直後, 数日, 数週間, 数カ月, 数年) に応じて, 理論, データや文献を活用して支援の解答ができているか。

○: 10 点

【全訳】

令和2年度 大学院保健医療学研究科博士後期課程入学試験 看護学専攻【面接】試験問題

次の3項目の視点から採点する。

1. 【看護学研究への創造的思考、看護学発展への貢献】

あなたの修士論文について簡単に説明してください。そして、修士論文の結果を博士課程においてどのように活かしていこうと考えていますか。

【評価の視点】研究への熱意と柔軟な発想があるか

2. 【看護実践の向上と研究、変革への使命感】

研究活動をすすめるにあたり、研究者としてのあなた自身の課題は何ですか、具体的に述べてください。

【評価の視点】問題意識を持ち、看護実践の変革への志向性・発想力があるか

3. 【看護に対する誇り・愛着、看護への志向性】

あなた自身が考える博士後期課程の魅力や価値について述べてください。

【評価の視点】看護実践や看護学の価値・魅力、看護学への志向性が語れるか